（報告様式6）

**青字は注釈・例示等を示しています。**

**提出時は、青字・吹き出し等は全て削除してください。**

＜課題番号＞

**作成の際には「〔参考様式〕報告様式6起業（事業）計画書」（EXCELファイル）をご参照ください。ただし、参考様式ほど詳細な資料は必要ありません。**

大学発新産業創出プログラム

プロジェクト支援型

「研究開発課題名（プロジェクト名）」

株式会社＊＊＊＊＊＊＊＊＊

（起業している場合は企業名を記載してください。）

起業（事業）計画書

研究担当者：○○　○○　（△△大学△△研究科　教授）

事業プロモーターユニット：○○株式会社

平成＊＊年＊＊月＊＊日

１．設立（予定）会社概要

※標記について自由に記載してください。ただし、以下の事項について必要があれば触れてください。

※文字だけでなく図表などの使用や２次申請の際に使用したポンチ絵を活用しても構いません。また、手持ちの既存資料を添付しても構いません。

（記載事項）

・会社名、所在地、創業時期、創業時の従業員数、資本金

・経営者とその略歴

※経営者が決まっていない場合はその旨を明記し、経営者をどのように探しているのかを記載してください。

・経営チームの概要

　※創業時の経営陣、役員、重要な支援者について記載してください。また、チーム形成の進捗状況についても記載してください

・経営チームの確立・運営に係る課題・リスクとその対策

２．事業概要

※標記について自由に記載してください。ただし、以下の事項について必要があれば触れてください。

※文字だけでなく図表などの使用や２次申請の際に使用したポンチ絵を活用しても構いません。また、手持ちの既存資料を添付しても構いません。

（記載事項）

・ビジネスモデルの概要

　※どのようなビジネスを行うのか記載してください。

・アライアンスの状況

　※重要なアライアンス先について記載してください。また、ＳＴＡＲＴによる支援開始後の成果を明記してください。

・提供する商品（サービス、技術、知的財産を含む）の概要

・市場動向、ニーズ、顧客の概要

※市場規模、潜在顧客数などを含め、出来る限り定量的に記載してください。また、競合商品の有無も記載してください。

・商品・市場に係る課題・リスク及びその対策

３．財務・資本政策概要

※標記について自由に記載してください。ただし、以下の事項について必要があれば触れてください。

※文字だけでなく図表などの使用や２次申請の際に使用したポンチ絵を活用しても構いません。また、手持ちの既存資料を添付しても構いません。

※参入分野により創業から民間資金の誘因までに要する時間や必要資金が異なります。創薬分野などの、研究開発に長い期間と多大な資金を要するシーズであり、具体的な資本計画を記載することが難しい場合は現段階のシナリオを記載ください。

（記載事項）

・資本政策の概要

※どのようなタイミングで資本金を増やすのか、持ち株比率をどのように計画しているのか、どのような出資者を募るのか記載してください。

・民間資金の誘引の進捗と計画

※民間資金の誘引のための具体的な活動と、今後の計画を定量的に記載してください。

・創業1～3年目までの利益計画・資金計画

※売上高、売上原価、一般管理費等の経費を折り込んだ利益計画・各年度の設備投資額・資金調達額等、キャッシュフロー計画がわかるものを、表を用いる等して解りやすく記載してください。

・財務、資本政策に係る課題・リスクとその対策